みどりの東北

Midori no Tohoku

No.252

令和７年 2025. 3

林野庁 東北森林管理局

Tohoku National Forest Regional Office

鳥海山と由利高原鉄道
（由利本荘市前郷曲沢駅から）
〔提供：由利森林管理署〕

雪に覆われた鳥海山（標高2,236m）です。鳥海山は秋田と山形の県境に位置し、東北地方第2位の高峰です。
鳥海山麓には羽後本荘駅と矢島駅を結ぶ由利高原鉄道が走っており、車窓からは四季折々の鳥海山を眺めることができます。写真の車両は、内装に秋田県産の木材や技術が使われている「鳥海おもちゃ列車」です。

CONTENTS

地域発NEWS …… 1～4
国有林野所在市町村の魅力紹介 …… 5～6
特集コーナー …… 7
使える！ 行政情報＆研究・技術の参考情報 …… 8
地域のこの人 …… 9
東北森林管理局の管内で予定されているイベント情報 …… 10

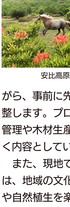
地域発NEWS

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

あっぷ高原遊々の森での森林教室

岩手北部森林管理署

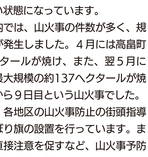
岩手県八幡平市にある「あっぷ高原遊々の森」には、かつて牛馬の放牧や薪炭利用で1000年以上もの間作られてきた美しい芝草原があり、近年、保全再生するための取組が地域の方により進められています。また、草原の里100選にも選ばれるなど、魅力あふれる場所であり、毎年管内の小学校４校から要請を受けて実施する森林教室のメインフィールドにもなっています。



安比高原の放牧風景

森林教室の実施に当たっては、学校が当署に森林教室を依頼した背景や生徒たちの自然に対する関心度などを聞き取りながら、事前に先生と森林教室の方向性や内容を調整します。プログラムには国有林をとおした森林管理や木材生産、地域貢献などを含め、興味を引く内容としています。

また、現地では、地域の文化や自然植生を楽しみながら学ぶことができるように心掛けています。森の見方を少し教えるだけで、子供たちは自分からおもしろいと思うことを見つけ、理解を深めてくれます。森林教室の終わりに「将来は自分も山で働く人になりたい」という感想をもらうこともあります。



森林教室でヤマブドウ発見

今後とも子供たちの心に残る地域に根ざした森林教室を目指していきたいと思います。

貴重な森林を山火事から守る

山形森林管理署

山形

山火事の約７割が冬から春にかけて集中して発生しています。この時期は空気が乾燥し、山では落ちた枯れ枝や枯れ葉が積もっているため、山火事が発生しやすい状態になっています。

昨年の山形県内では、山火事の件数が多く、規模の大きい火災が発生しました。４月には高畠町でおよそ40ヘクタールが焼け、また、翌５月には南陽市で過去最大規模の約137ヘクタールが焼け、鎮火は発生から９日目という山火事でした。

毎年当署では、各地区の山火事防止の街頭指導や、横断幕・のぼり旗の設置を行っています。また入林者に対し直接注意を促すなど、山火事予防の理解を求める活動を行っています。

早朝に行った山火事防止の街頭指導

山火事はちょっとした不注意から発生します。山火事で森林の機能が失われると、土砂崩れなどが起きやすくなり、私たちの生活が脅かされるだけでなく、動植物の生態系にも大きな影響を与えます。

未来も豊かな森林に親しむことができるよう山火事予防へのご理解とご協力をお願いします。

松くい虫防衛最前線！松を守る対策とは

津軽森林管理署

青森

皆さんは松が枯れているのを見たことはありますか？枯れているその松は、マツノマダラカミキリ（以下、「松くい虫」と略）の仕業かもしれません。松くい虫が松を食べる際に、昆虫の体内に潜入していた体長１mm程のマツノザイセンチュウ（以下、「線虫」と略）が木の中に移り、松が水を吸えなくすることで、松を枯らしてしまいます。

青森県内では民有林で平成27年から被害が増加し始め、国有林でも令和５年に被害が増加しました。松くい虫の被害を抑えるには民有林と国有林で協力して防除に取り組むことが重要です。そこで、当署では青森県が撮影した航空写真を提供していただき、松くい虫被害疑い木を調査することとしました。

まず、航空写真で松が枯れていると思われる箇所の座標を確認します。その後、ドローンに座標を入力し、自動で疑い木の位置に飛行させ、枯れていた場合には現地調査を行います。これにより、松以外の木（広葉樹など）を調べる時間を減らし、調査の効率化ができます。枯れた木は検体を取り線虫の有無を調べますが、その有無に関わらずすべて伐倒し、潜んでいる松くい虫の幼虫と線虫を薬剤で燻蒸し、駆除しています。

松くい虫被害木の燻蒸処理

今後も青森県と協力し、早期発見、確実な駆除を行い、松くい虫被害の拡大を防いでいきます。

地域の安全と生活を守る治山事業

米代東部森林管理署

秋田

鹿角市八幡平字熊沢国有林において、平成９年５月10日、最大幅約400m、長さ700mの区域で大規模な地すべりが発生しました。

翌日早朝には地すべり末端部が崩壊し、それに伴って発生した土石流が下流域を襲って、温泉施設に甚大な被害を与えました。幸い、宿泊客と従業員は、鹿角市からの避難勧告を受け、事前に避難していたため全員無事でした。

この地すべりの原因は、軟弱な地層・岩石の上部に、硬質な岩体が分布している地質構造であったことや、雪解け時期と地すべり発生前の降雨量が、当時の５月観測史上最多となる、110mmを超えたことから発生したと考えられます。

地すべり後は、更なる被害を防止するため、抑止効果のある排土・盛土工、鋼管杭工、地すべりの原因を取り除く地下水排除工、また、深流部の縦横浸食を防止するための対策（床固工・護岸工）を実施しており、今年度も補修工事を行いました。

現在、地すべり地区については顕著な異常は確認されていませんが、地域住民の安全と生活を守るため、今後も関係自治体と連携し、継続的な監視・観測を続けていきます。

地すべり地区全景（2024年5月撮影）

地域発NEWS

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

木材の需給調整の取組について

青森

三八上北森林管理署

木材を加工する製材所等では、原料となる丸太等の木材の安定的な確保が重要です。そのため、国有林では製材所等と協定を締結し一定期間に一定量の木材を販売する「国有林材の安定供給システム販売」を実施しています。

しかし、木材需要は時に変動し、地域によって大きな偏りが生じることがあります。木材需要が低迷している地域から需要と価格が高く推移している地域に木材を供給することが、需給調整を図るために重要となっています。

このため東北森林管理局では、管轄区域（福島県を除く東北５県）を越えて国有林材を広域に流通させる仕組みづくりを目的として「広域原木供給システム」を試験的に実施しました。

実施にあたっては、丸太の大量輸送に対応するため、大型トラックより大きいフルトレーラも出入可能な大きめの丸太置場を活用し、効率的に木材を運搬できる環境を整えました。今回、丸太を西日本の製材所へ供給する事となり、丸太置場から野辺地港まで陸送し、クレーンで輸送船に荷積みして出航させました。

大量ストック可能な丸太置場（上空より撮影）

船に丸太をクレーンで荷積

今後も関係者と連携し、木材の安定供給に取り組んでいくことをしています。

ドローン等を活用した森林調査の取組

秋田

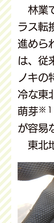
秋田森林管理署

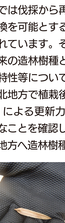
国有林では、森林の公益的機能の維持増進を図るための森林整備や木材供給等の事業を実施しています。そしてこれらの計画・実行に必要な情報を収集するために、森林の調査を行っています（当署の令和５年度調査実績：約1,000ha）。

森林調査では、樹種や胸高直径、樹高、区域面積等を調べて、森林内の樹種構成や蓄積等を明らかにします。

近年は、この調査にドローンやGNSS機器※1、地上型３Dレーザスキャナ等の機器を導入して、森林調査に役立てています。

ドローンは上空からの森林の現況把握等、GNSS機器は森林内での位置把握や区域面積の測定等、地上型３Dレーザスキャナは森林内の点群データ※2を取得して材積把握等に活用しています。


ドローン調査の様子


地上型3Dレーザスキャナによる点群画像

また、令和６年度は仙北市内の約10haの国有林を対象にして、東北森林管理局内で初めてとなるドローンレーザ計測による立木調査等業務を発注して、森林調査を進めています。

試行的な取組でもありますが、新たな技術を積極的に活用して、より効率的な森林管理に向けて取り組んでいきます。

※1　飛翔の座標により正確な位置を把握するための機器
※2　3次元測量によって取得されるデータで、位置情報と色情報を持った点の集合体

早生樹・ユリノキの植栽試験地を設定

青森

森林技術・支援センター

林業では伐採から再造林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする新しい林業を目指す取組が進められています。その取組の中で当センターでは、従来の造林樹種と比較して成長に優れたユリノキの特性等について検証したところ、多雪・寒冷な東北地方で植栽後も良好な成長を示すこと、萌芽※1による更新力も旺盛で伐採後の天然更新が容易なことを確認しました。

東北地方へ造林樹種として導入するに当たっては、萌芽による更新特性や、種子の飛散による周辺の森林への影響等についても更なる検証が必要なことから、シードトラップ※2により種子飛散量の調査や発芽率の調査等も実施しています。

シードトラップで採取した種子

また、東北地方では植栽例が少なく、積雪や寒冷による影響を含めたデータの蓄積が必要です。

令和５年度から局管内７か所へ新たに設定した試験地にユリノキを植栽し、地域ごとや樹栽密度の違いによる成長特性、下刈回数の省略による植栽木への影響調査を実施していくことをしています。

ユリノキ新植の様子

※1　伐採後に切り株から新しく芽が出ること
※2　種子が地面に落ちてくるところを捕らえる網のようなもの

ニホンジカ捕獲から個体処理まで

岩手

岩手南部森林管理署遠野支署

遠野地域では、ニホンジカからの農林業への被害対策として、シカの捕獲に力を入れています。

当支署では、委託によるシカ捕獲事業のほか、冬期間の捕獲を支援するための誘引・林道除雪、ワナの貸出（遠野市、遠野猟友会、花巻市）、「国有林の見回り隊」（ニホンジカ捕獲応援隊制度を活用）の発足などで協力しています。

令和５年度の岩手県内のシカ捕獲頭数は、29,138頭で、その内遠野市は、約２割の5,751頭を捕獲しています。捕獲した個体処理は、埋設や焼却施設に運搬していましたが、捕獲従事者の負担を軽減するため、遠野市では新たな処理方法（実証実験）として、市内５か所に大型排水管を利用した簡易処理設備（有害捕獲鳥獣処理設管）の設置を計画しました。捕獲箇所が遠野市全域であることから、国有林野内に１か所設置したい旨の相談があり、東北森林管理局、遠野市、遠野猟友会と協議を重ね、ワナ貸出のための協定を大型排水管が設置できるよう見直し、令和６年10月15日に国有林野内に設置しました。

大型排水管を設置（上）
ほかし肥料投入後（下）

当支署として、シカ捕獲の取組が近隣市町村でも進むように、視察の受け入れや情報提供に努めるとともに、シカ捕獲以外においても地元要望に積極的に対応し、関係機関・団体と協力・連携し取り組んでいきます。

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

岩手県九戸郡野田村

三陸北部森林管理署久慈支署

人　口	3,898人（R7.1.31現在）		
面　積	80.80㎢		
町の木	クロマツ	町の花	ハマナス

岩手県の北東部沿岸にある小さな村で、北は景勝地「大唐の倉」、南は淡水魚の宝庫「安家川」、東は美しい海岸線が3.5㎞続く「十府ヶ浦」、西は「和佐羅比山」、四方を豊かな自然に囲まれています。

野田村では自然の恵みから様々な特産品が生み出されており、その中でも「荒海ホタテ」は村を代表する特産品の一つです。荒海ホタテはその名の通り波の荒い外海で養殖されており、肉厚で身の引き締まった貝柱を持つホタテです。毎年12月に開催される「野田ホタテまつり」は、蓄養施設から直接ホタテを購入できる年に１度のチャンスのため、大勢の人で賑わいます。

十府ヶ浦海岸と「ほたてんぼうだい」

甘みと旨みが詰まった荒海ホタテ

また、自然の恵みから生まれた特産物として「のだ塩」も有名です。のだ塩は村の海水から伝統の直煮製法により作られるミネラルが豊富な天然塩で、まろやかな風味が特徴です。お土産としても好評ですが、道の駅のだで販売される「のだ塩ソフトクリーム」は夏場や連休には行列ができる人気商品で老若男女問わず愛されている村の名物です。

直煮製法で作られるのだ塩

そして、古くから疲労回復や貧血に効果があるとされ野田村で愛飲されてきた「山ぶどう」も忘れてはなりません。本村の生産量は全国トップクラスを誇り、糖度が非常に高くこの良質な山ぶどうからジュースやスイーツなど様々な製品が作られています。また、2016年には村内初のワイン醸造所「涼海の丘ワイナリー」が開設されました。

やませを受けて芳醇に育つ山ぶどう

豊かな自然と美味しいもので溢れた野田村にぜひお越しください。

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
野田村産業振興課　Tel.0194-78-2926

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

秋田県雄勝郡羽後町

秋田森林管理署湯沢支署

人　口	13,010人（R7.1.31現在）
面　積	230.78㎢
町の木	梅
町の花	福寿草

秋田県の南部に位置する町で、周囲を山に囲まれた県内屈指の豪雪地帯です。主要産業は農業で畜産も盛んです。伝統行事「西馬音内盆踊り」は日本三大盆踊りと称されています。

西馬音内盆踊りはおよそ700年の歴史があると伝えられる地域の伝統行事です。昭和56年に国の重要無形民俗文化財に指定され、令和４年にはユネスコ無形文化遺産に風流踊の一つとして登録されました。優雅で流麗な踊りと軽快で野趣あふれるお囃子が絶妙に調和し、幻想的な雰囲気を作り出します。端縫い衣装や藍染衣装など、美しく趣向を凝らした衣装が踊りを美しく彩ります。

豊年満作と盆供養の踊りが融合したものと伝えられる

羽後町の代表的な食と言えば「西馬音内そば」。

冬でも、年越しそばでも、冷やがけ

令和５年に文化庁の100年フードに認定された、古くから地元で愛される味です。つなぎに布海苔を使い、コシが強くのど越しの良い麺が特徴で、冷たいダシをかける冷やがけが代表的なスタイル。町内には８軒のそば屋があり、それぞれ麺やダシに個性がありますので、食べ比べもオススメです！

「五輪坂温泉としとらんど」は、小高い丘の上に立つ温泉施設で、３階のパノラマ大浴場では、横手盆地から奥羽山脈の山並みを一望できます。泉質は肌触りなめらかで肌への刺激が少なく、とても温まると評判です。木の香りに包まれるサウナや外気浴でリフレッシュできる露天風呂も楽しめます。

宴会や宿泊、グランピングもできる

温泉で温まった後は、ぜひレストランへ。特産「羽後牛」を贅沢にステーキで味わうことができます。羽後牛は町産米の稲わらで育て、その堆肥を活かして稲作を行う「農畜循環」が生み出した黒毛和牛で、年間出荷頭数が少ないため、知る人ぞ知る高級和牛と高い評価を受けています。毎年９月には「うご牛まつり」が開催され、ステーキや焼肉をリーズナブルに味わうことができます。ふるさと納税の返礼品としても人気の高い羽後牛をぜひご賞味ください。

うご牛まつりで販売される羽後牛のステーキ

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
羽後町みらい産業交流課　Tel.0183-62-2111

特集コーナー

国有林野で今起こっている最新情報をお伝えしています。

令和6年度森林・林業技術交流発表会の開催（その1）

技術普及課

東北森林管理局では、「森林・林業技術交流発表会」を毎年開催しています。森林・林業・木材産業の活性化等を推進するための諸課題に対する様々な取組について、関係者が情報提供や意見交換等を行い、技術の普及・向上及び交流を図ることを目的としています。

１月28日～29日の２日間、東北森林管理局大会議室を会場に「令和６年度森林・林業技術交流発表会」を開催しました。「森林技術部門」15課題、「森林ふれあい・地域連携部門」５課題、「森林保全部門」７課題、「中学・高等学校の部」１課題、計28課題の発表があり、活気あふれる発表会となりました。

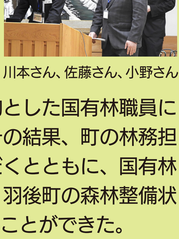
ここでは、各部門別の講評を交えつつ、主な受賞課題の概要を中心に、２回に分けて特集します。

【森林技術部門】～最優秀賞～

『下刈の省力化に向けた取組～筋刈の効果的運用の検証～』

岩手南部森林管理署　田中さん、小渡さん

〈発表内容〉



小渡さん、田中さん

下刈のコスト削減等に向け、昨年度より筋刈の効果検証等の取組を行っており、今年度は筋刈手法による差異や成長への影響の検証等を行った。その結果、植列を視認しやすくするための植付時のルールを決めることや、現地の植生の状況に応じて、適宜作業方法を使い分けることにより、省力化と確実性の向上に寄与することがわかった。

〈審査員からの評価〉

今回の手法が施業の効率化やコスト削減に繋がり、普及の可能性が大いに期待される。

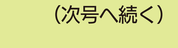
【森林ふれあい・地域連携部門】～最優秀賞～

『出前講座による民有林支援の取組について』

羽後町農林課　佐藤さん

秋田森林管理署湯沢支署　小野さん、川本さん

〈発表内容〉



川本さん、佐藤さん、小野さん

市町村の林務担当者においては、森林管理に必要な技術力の養成が課題となっていることから、湯沢支署管内の羽後町において、林務担当者の技術力向上を目的とした国有林職員による出前講座を実施した。その結果、町の林務担当者からは好評の声をいただくとともに、国有林で実施している森林施業や、羽後町の森林整備状況など様々な情報を交換することができた。

〈審査員からの評価〉

本取組が民有林への技術支援となり、市町村職員のスキルアップに繋がる。

【森林保全部門】～最優秀賞～

『地形データを用いた史跡の検証～遠野物語をたずねて～』

三陸中部森林管理署　佐々木さん

〈発表内容〉

佐々木さん

世界遺産に登録されている釜石市の橋野鉄鉱山は、「橋野鉄鉱山郷土の森」として、釜石市と連携を図りながら、世界遺産及び景観の保全を最優先とした管理経営を行うこととしている。当該地域の文化的価値の保全と調和した森林施業を行うことを目的に、文献調査や地域住民への聞き取り、GPS、森林３次元計測システム等による地形分析等により、「遠野物語」の背景を探ることで、地理的及び文化的検証を行った。

〈審査員からの評価〉

国有林の管理と経営が異なる分野にも貢献することとなった注目すべきケースである。

（次号へ続く）

使える！

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

宅地造成及び特定盛土等規制法の施行に当たっての国有林の対応について

令和５年５月26日に施行された宅地造成及び特定盛土等規制法（通称「盛土規制法」）においては、①都道府県知事等が盛土等により被害を及ぼしうる区域を規制区域として指定（表１）、当該区域内で行われる盛土等は許可対象として基準に沿った安全対策の確認。②盛土等が行われた土地所有者等は土地を常時安全な状態に維持する責務を有し、災害防止のために必要な時は都道府県知事等が所有者や原因行為者等に是正措置を命ずることができるとされています。

規制区域の公示日　（表１）

青森県	（青森市、八戸市含む）	R8年4月
岩手県	（盛岡市含む）	R7年5月23日
宮城県	（仙台市含む）	R7年5月23日
秋田県	（秋田市含む）	R7年5月26日
山形県	（山形市含む）	R7年4月

この盛土規制法では国有林も規制対象となり、都道府県知事等により国有林が規制区域に指定された場合には、当該規制区域内で行われる盛土等は都道府県知事等の許可対象となります。

なお、治山・林道施設は公共施設と位置付けられていることから規制対象外で、森林施業に必要な作業路については許可不要工事（残土を事業区域外へ移動の場合は対象）に位置付けられていますが、民間事業者が国有林野の貸付け箇所等で行う盛土等については都道府県知事等に対する許可申請・届出が必要になります。

詳しく知りたい方は、保全課
（TEL：018-836-2417）へお問合せ下さい。

年輪解析による樹木成長を制限する気候要因の解明

地球温暖化による気候変動は、現在分布している樹木の成長および材質に影響を及ぼすことが懸念されています。このような環境変化が樹木に与える影響を理解するために、年輪年代学という学問分野から重要な手がかりを得ることができます。樹木の年輪には、その年の気候条件が記録されており、年輪の幅や密度を気温や降水量などと照らし合わせて分析することで、気候因子がどのように影響してきたのかを明らかにすることができ、将来の森林変化の予測にも活用できます。

生きている樹木を対象とした年輪研究では、樹木を伐採する必要がありません。成長錐という道具を用いて、樹木の幹に直径5mmほどの穴を中心部まで開け、年輪サンプルを採取します。共通する気候変動の影響を抽出するために、同じ生育地から20～30本の樹木を対象にコアを採取する必要があります。その後、年輪幅などの情報を計測し、生育地を代表する年輪曲線を作成します。最後に、過去の気象データとの統計解析を行い、樹木の成長を制御している気候要因を探ります。

最近私たちは、山形、秋田、岐阜に生育する広葉樹（ブナ、ナラなど）を対象に研究を行いました。どの生育地でも、秋の気温が高いほど、翌年の年輪幅が狭くなる傾向が認められました。この結果は、今後の秋の気温上昇がこれらの樹種の樹幹成長に抑制的な影響を与えることを示唆します。

年輪コアの採集

ご関心のある方は、秋田県立大学木材高度加工研究所
（TEL：0185-52-6900）へお問合せ下さい。

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林管理署等で働く人の紹介です。

東北の林業人として

青森

青森県森林組合連合会　白鳥　裕奈さん

青森県は、県土面積の約66％が森林です。青森県で生まれ育った私にとって木や森は子供の頃から慣れ親しんだものであり、縁あって当連合会へ就職が決まった時はうれしく思いました。

私の仕事は生産された丸太を加工工場や製材所へ販売することです。山で育った木は切りだされて加工され、住宅や工事用の資材、バイオマス発電用のチップ材などとなり、みなさんの暮らしを大きく支えています。木材を使ってDIYしたことがある方は、樹種それぞれ特徴があることを御存じの方も多いかと思います。用途によって向き不向きの樹種もあり、勉強するのは大変ですが、身近な木材の知識が増えていくことは、仕事にも生活にも生かせる財産だなと日々努力しています。

私たちの暮らしの中には目に見えない所でもたくさんの木材が使われています。木材には湿気を吸収したり放出したりする調湿機能があり、高温多湿な日本に適した資材です。また、木材となる木を育む森林は、きれいな水や空気を作り、自然災害から私たちを守ってくれる、次世代へ受け継いでいかねばならない大切な資源です。切って使って植える、みなさんも山を守り育てる仕事をしてみませんか。

丸太の検知業務の様子

地域密着を目指して業務遂行中です♪

青森

青森森林管理署　宮田森林事務所
地域技術官　信平　優希さん

私の勤務する森林事務所では、青森市南東部に位置する折紙山より陸奥湾に注ぐ野内川流域の国有林約１万haを管理しています。また海沿いにある浅虫温泉は、1200年以上の歴史があり昔からの温泉地として全国に知られています。

事務所内での業務もありますが、森林の調査や境界の管理、また森林伐採跡地への再造林（植栽）や間伐（間引き）事業の監督など、現場業務が多いのも特徴です。天候に左右されたり、猛暑の夏や極寒の冬など厳しい気象条件だったりしますが、現場最前線で森林の成長や四季折々の変化を肌で感じることができ、大変やりがいがあります。

また、住民の皆さんとのお付き合いも多い仕事です。昨年目撃の多かったツキノワグマの情報や、近年被害が散見されているナラ枯れの状況、あるいは国有林内でのゴミ不法投棄など、森林事務所に対する要望も含めて話題は多岐にわたります。国有林の管理経営を行っていくうえでは、地域の方々からご理解とご協力が欠かせません。さらに、「森林事務所があってよかった」と思っていただけるよう日々励んでいるところです。

自然豊かな国有林をフィールドに、人との関わりを大切にして働きたいと思う皆さんの入庁をお待ちしています。ぜひ一緒に働きましょう！

雪にも負けず

東北森林管理局の管内で予定されている

イベント情報

青森県

4/20(日) あおもり桜マラソン

スペシャルゲストや青学陸上部が参戦

主催 あおもり桜マラソン実行委員会

~5月上旬まで 野木和公園・合浦公園の桜

湖・海・桜を楽しむことができる

主催 青森市

岩手県

2/22~4/20(日) 盛岡市先人記念館ひな人形展示

市内の老舗商家から寄付された趣きのある貴重なひな人形を展示

主催 盛岡市先人記念館

3/15(土) 早春の春さんぽ

残雪の中を歩いて、膨らんできた冬芽など岩手山麓の早春を味わう

主催 岩手県県民の森

4/1(火)~3(水) 春の花泉互市

藩政時代の物々交換が始まりといわれる伝統ある市

主催 花泉中央振興商店街協同組合

4/6(日) 根開きのブナの森で春を探そう

網張の森でスノーシューハイキング

主催 網張ビジターセンター

4/12(土)~13(日) 盛岡町家旧暦の雛祭り

鉈屋町・大慈寺街界隈に残る盛岡町家と家々の雛人形が一般公開

主催 特定非営利活動法人盛岡まち並み塾

宮城県

3/22(土)~23(日) 春蘭展

町内外の春蘭愛好家の作品を展示

主催 道の駅「村田」物産交流センター

3/23(日) おながわ春のまつり・津波伝承女川復幸男

津波避難の大切さを伝承する「津波伝承女川復幸男」の開催など

主催 女川町観光協会

4/1(火)~14(月) しばた桜まつり

船岡城址公園と白石川堤の桜並木を眺めながら春の風情を満喫

主催 柴田町

4/6(日) 佐沼さくら祭

約100本の桜の大木を観ながらよさこい演舞や和太鼓演奏等を堪能

主催 登米中央商工会

秋田県

4/12(土)~5/25(日) キボリノコンノ展

本物みたいな食べ物や透明に見える生卵など木彫り作品が揃う

主催 秋田県立美術館1F県民ギャラリー

4月中旬~5月上旬(予定) 大館桜まつり(桂城公園)

夜はライトアップされた夜桜を楽しむこともできる

主催 大館市観光協会

4/19(土) 下川原駒踊り

豊作を祈願して春の稲荷神社の例祭に行われている駒踊り

主催 鹿角市(下河原駒踊保存会)

山形県

3/22(土) 人形石スノーシュートレッキング

標高1,964m　中大巌稜線を歩く☆ガイド付き

主催 株式会社天元台

3/22(土)~5/24(土) 白川湖の水没林カヌーツアー

春の一時期だけ現れる水没林、カヌーに乗り「ワクワク」を体験

主催 いいでカヌークラブ

~3/23(日) 新収蔵品展 米沢・上杉の歴史と文化

米沢・上杉の歴史と文化にまつわる多彩な資料を初公開

主催 伝国の杜米沢市上杉博物館

4/12(土) ハーブ講座

ハーブが好きな方、栽培してみたい方、気軽に参加できる

主催 置賜公園ハーブの会

※掲載内容は、天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますのでご了承下さい。

Topics

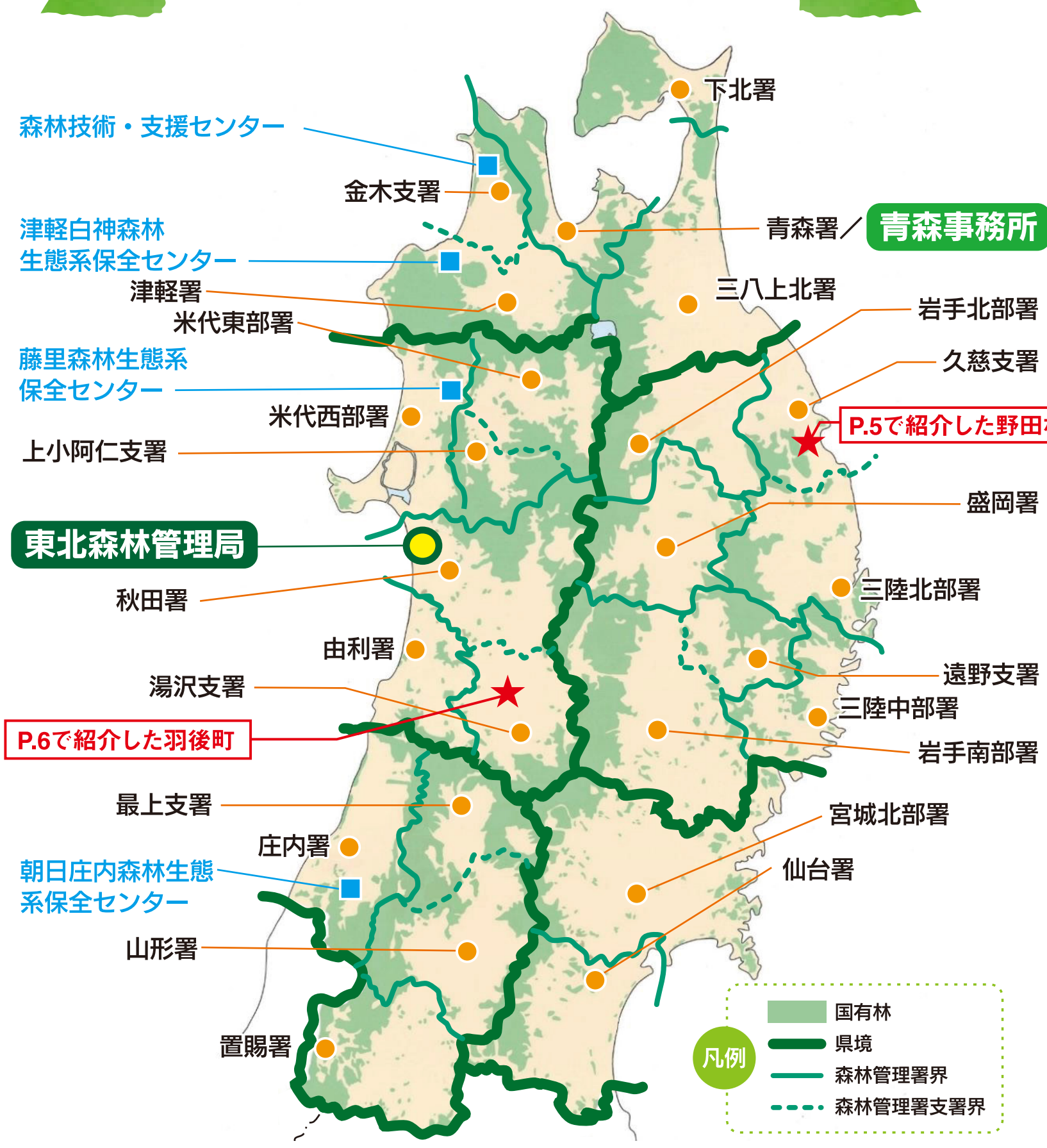
冬の絶景・スノーモンスター 日本三大樹氷「森吉山の樹氷」

森吉山の樹氷は、八甲田、蔵王と並んで日本三大樹氷の一つとして数えられています。樹氷は、水蒸気がアオモリトドマツにぶつかって水となり積み重なったもので、その姿から「スノーモンスター」とも呼ばれています。北秋田市の森吉山阿仁スキー場のゴンドラの山頂駅付近にある標高1,200メートルの樹氷平では、毎年1月~2月に見頃を迎えます。写真を撮影した令和7年2月15日には、外国人も含め多くの方が訪れていました。

人がこんなに小さく！ 大迫力のスノーモンスター

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓

東北森林管理局マップ



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551
	津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931
	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022
岩手県	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131
	遠野支署	遠野市東舘町7-39	☎0198-62-2670
宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
山形県	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122
	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730

東北森林管理局

〒010-8550　秋田県秋田市中通 5-9-16　☎018-836-2014

みどりの東北 Midori no Tohoku

No.252　●発行日／令和７年３月　●発行／東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/